

平成20年度 老人福祉センター 和楽荘 事業計画書

I、瀬谷区区民利用施設協会の経営方針

平成19年度は、老人福祉センター「和楽荘」の管理運営実績に関し第三者評価において全般にわたり高い評価を得た。平成20年度においても引続き下記の方針の下に運営の効率化と利用者サービスの向上に向けて運営努力を続けて参ります。

II、老人福祉センター和楽荘の管理運営事業

老人福祉センター和楽荘の管理運営事業を次により実施する。

1、施設概要

- | | |
|----------|--------------------------------|
| (1) 施設名 | 横浜市 老人福祉センター和楽荘（瀬谷地区センターとの複合館） |
| (2) 所在地 | 横浜市瀬谷区瀬谷三丁目18番地1 |
| (3) 建物概要 | ①、竣工時期 昭和55年10月20日 |
| | ②、構造 鉄筋コンクリート造 |
| | ③、階数 地上3階建 |
| | ④、延床面積 3,524.51㎡ |

2、老人福祉センター「和楽荘」が行う業務内容

- (1) 老人福祉センター和楽荘の運営に関する業務
- (2) 老人福祉センター和楽荘の維持管理に関する業務
- (3) 老人福祉センター和楽荘が企画する自主事業の実施に関する業務

3、管理運営事業の人員体制（瀬谷地区センターの管理運営をローテーション勤務により兼務）

- ・ 館長・・・1名 ・ 副館長・・・2名 ・ 指導員・・・2名
- ・ スタッフ（午前帯）・・・10名 （午後帯）・・・10名 （夜間帯）・・・6名 計31名

4、老人福祉センター和楽荘の管理運営方針

- (1) 老人福祉センターにおいては、老人福祉センターの設置目的である「地域の高齢者が健康で明るい生活を楽しむための施設で、大広間で仲間とくつろいだり、「趣味の教室」を受講して教養を高めたりなど、高齢者の生きがい作りの場であることを目的とします。
- (2) これらの活動をきっかけに地域コミュニティの醸成、地域連帯意識の形成を図っていくためお年寄りの市民が、誰でも気軽に利用できる区の中心部方面の中心的施設として管理運営を進めます。

III、地域ニーズや利用者ニーズの把握

老人福祉センター和楽荘及び瀬谷地区センターの両施設の設置目的を達成するために、運営委員会や利用者会議等を通じて、また、アンケート等を通じて地域ニーズや利用者ニーズを的確に把握し、管理運営や事業の実施に反映させます。

IV、サービス提供について

(1) サービスの提供に関する基本的な考え方

(1) 職員の意識改革の推進

職員全員が「施設の管理者」から「サービス提供者」への意識改革を実践して行きます。

- ・ 窓口では、挨拶・声かけはもとより気持ち良く、気軽に利用頂けるよう接客に勤めます。
- ・ 利用者から「楽しかった。」「来て良かった。」「また来て見たい。」と言って頂けるような運営を目指します。

(2) 職員の資質の向上

- ・ 接遇研修・運営実務研修・人権啓発等各種の研修を実施して行きます。
- ・ 必要に応じて他の施設見学等を実施します。
- ・ 適切に交流や登用等の人事措置を検討して参ります。

(3) 利用環境の整備・向上

- ①、利用者サービス備品の整備・補修を進めます。
- ②、施設内外の安全管理はもとより、清掃や室温管理・換気・騒音等の管理に留意して行きます。
- ③、施設内のバリアフリー化の推進。

(4) 利用者ニーズの反映

- ①、できる事は迅速に、できない事はその理由と代替案を示し説明責任をはたして行きます。

V、自主事業の実施

(1) 自主事業に対する基本的な考え方

自主事業の実施は、「老人福祉センター和楽荘の設置理念」や「高齢者の生きがい作りの場」であることをより効果的に具現するための施策です。

自主事業は、館独自の企画で自主事業を実施していますが、この事業の目的は、地域のニーズを把握して、年齢・性別などに偏らず、多くの住民が気軽に参加できる様々な事業を展開して、新しい地域コミュニティ団体やグループの形成及び高齢者の生きがい作りの場であることのきっかけ作りの場を提供するところにあります。

事業は各施設ごとに地域ニーズを反映させた様々な魅力あるメニューの事業企画を展開して参ります。

(2) 自主事業実施計画

平成20年度の自主事業企画は次ページ以降のとおりですが、平成20年度予算と地域や利用者ニーズを勘案しながら効率的に事業を実施してまいります。

老人福祉センター(和楽荘)自主事業

事業名		対象者	募集人数	開催期間	回数	事業費(円)
前期 教室	水引でアクセサリーや小物を作りましょう	横浜市在住60才以上の方	15	4月～6月	6	33,330
	わくわく健康体操～継続こそ力です～		50	4月～9月	10	55,550
	やさしい筋力トレーニング～春から始める体力作り～		50	4月～9月	10	55,550
	きれい＝元気！楽しいメイクレッスン		15	4月～9月	5	27,775
	ファイナンシャル講座～セカンドライフを考える～		20	4月～9月	5	27,775
	季節のお献立～日本の四季を楽しむ～		20	4月～9月	5	55,550
	かわいいポーチにフランス刺繍をしましょう		15	5月	2	13,332
	ビーズで作るアクセサリー2種		15	6月	2	15,554
	四季を楽しむ押し花教室		15	5月～9月	2	11,110
	楽しく皆で踊りましょう～夏祭りに向けて～		15	5月～7月	6	33,330
	ガーデニング講座		15	7月～9月	3	16,665
	青春の音色ハーモニカ		15	7月～9月	6	46,662
	リズムに乗ってジャズ体操		20	7月～10月	6	46,662
	調理パン作り		20	5月～9月	5	38,885
	一緒に歌いましょう		50	8月	1	30,000
	後期 教室		陶芸 教室	15	9月・10月	2
季節のお献立 パート2～日本の四季を楽しむ～		20	10月～2月	5	55,550	
スポーツ教室		50	10月～2月	10	55,550	
気功健康体操～簡単ストレッチを取り入れて～		15	10月～2月	10	77,770	
やさしい筋力トレーニングパート2		50	10月～2月	10	55,550	
文学講座～横浜を舞台に活躍した作家達～		20	10月～12月	6	46,662	
四季を楽しむ押し花教室		15	10月～3月	3	16,665	
お正月に向けての剪定講座		20	11月	1	5,555	
実用パソコン教室		20	12月	2	39,996	
寄せ植え作り		15	12月	1	5,555	
お正月のつるし飾り作り		15	12月	1	7,777	
色鉛筆画		15	1月～3月	6	46,662	
新春コンサート	50	3月	1	67,868		
計					132	1,000,000

老人福祉センター和楽荘の管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額	
収入合計(A)		①+②+③=A	16,148	
項 目	①指定管理費	人件費～管理費分 事務経費 ----- ①小計	16,148	
	②利用料金収入	充当分 ニーズ対応分 ----- ②小計	0	
	③その他収入	雑収入、事業収入等	0	
支出合計(B)			16,148	
項 目	人件費	常勤職員給与、スタッフ賃金、アルバイト賃金 通勤手当、社会保険料等	6,567	
	事務費	消耗品費、通信費、備品購入費、図書購入費 損害賠償保険等	552	
	事業費	趣味の教室事業費	1,000	
	管理費	光熱水費、清掃費、修繕費、機械警備費 冷暖房設備費、消防設備費、電気設備費 害虫駆除費、その他保全費(植栽、廃棄物等)	7,028	
	租税公課等	消費税	400	
	ニーズ対応費	運営委員会や利用者のニーズにより執行	0	
	事務経費	指定管理 費より支出	事務局経費	601
		利用料金 収入より支 出	管理費充当分	0
収支(A)-(B)			0	